2021年度委員会抱負並びに事業活動計画

委員会	まちの魅力発信委員会
担当副理事長	武市　朋大
委員長	稲田　光彦
副委員長	
委員会開催日	７日、２３日
ＬＯＭスローガン	私たちの守山（まち）、つくりあげるのは私たち
委員会スローガン	Unknown Attraction

委員会抱負

我々は１９７１年の創立から今日まで、変わることなく「明るい豊かな社会」の実現を目指し、地域に根ざした運動を続けてまいりました。本年は新たに策定された中期ビジョン「３ＣｏｒｅｓＶｉｓｉｏｎ」のもと、守山市のまちづくりに積極的に関わり、まちのため、市民のために活動を展開します。まちづくりのパイオニアとしての自覚と責任を持ち、進んでまちに出て、まちとの関わりを深めていきます。守山青年会議所としての主体的事業にこだわるのではなく、活動を通じて多くの市民や企業、他団体との繋がりを築き、より多くの人を巻き込んでいくことが、何より大切な我々の役割であると考えます。

我々の目的達成のため、すなわち、まちとの関わりを深め、より多くの人を巻き込んでいくためには、大きく二つの取り組みが必要です。一つは、我々が地域行事の運営に参加し、主催者や関係者といったまちづくりの担い手との信頼関係を深める取り組み。もう一つは、地域行事などの機会を生かして我々「守山青年会議所」について多くの市民に知ってもらう取り組みです。事業活動計画の推進にあたっては、これら二つの取り組みを念頭に置き、各行事に参加する人員や参加方法を決定していきます。その上で、参加する地域行事においては率先して行動し、ホームページやＳＮＳを通じて我々の運動と守山のまちの魅力を同時に発信します。我々一人ひとりが参加する地域行事において率先して行動するからこそ、主催者や関係者との信頼関係が深まり、また率先して行動する我々が情報を発信するからこそ、守山青年会議所について多くの市民に興味を持ってもらえると考えます。

我々が目指すのは、市民から今まで以上に共感を得る運動、活動です。一人ひとりが「より多くの人を巻き込んでいくこと」を常に考え続け行動する事によって、個人の能力が高まり、個々の成長が組織の魅力となります。また、守山青年会議所の認知度向上や会員増加、影響力の向上にもつながるよう、委員会メンバーで一丸となって事業に取り組みます。

事業活動計画

1.まちの魅力発信（通年）
2.成人式祝賀駅伝（１月）
3.4LOM交流事業（守山）（４月）
4.守山ほたるパーク＆ウォーク（５月）
5.野洲川冒険大会（６月）
6.もりやま夏まつり（７月）
7.守山ハーフマラソン（１２月）